なみき通信

桜並木学園つくば市立並木小学校　第31号　11月20日発行

TOPICS

あいさつでつながる　笑顔の輪

１１月２０日（金）、桜並木学園合同での「さわやかマナーアップ運動」を行いました。朝の登校時間に、代表の児童生徒が校門の前に立ち、登校してくる子どもたちや通行する方々に、元気な声で「おはようございます！」と挨拶をしました。小学生と中学生が一緒になって挨拶を交わす姿は、とてもさわやかで、気持ちのよい一日のスタートとなりました。

また、今回の取組では、保護者や地域の皆様にも、ご自宅の近くなどで子どもたちを見かけた際には、ぜひ声をかけていただきたいとお願いしました。ご協力いただき、ありがとうございます。挨拶は、人と人とをつなぐ大切な言葉です。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」。こうした何気ない一言には、相手を大切に思う気持ちや、相手を認める気持ちが込められています。自分から挨拶をすることで、相手も自分も笑顔になり、心が通い合うきっかけが生まれます。挨拶は、特別なことではありません。相手の目を見て、自分から、心を込めて伝えること。その小さな一歩が、温かい人間関係や安心できる地域づくりにつながっていくのだと思います。学校でも、子どもたちが自分から気持ちよく挨拶のできる姿を大切にしていきます。ぜひ、ご家庭でも、地域でも、子どもたちと挨拶を交わしていただければと思います。挨拶から始まる、笑顔の輪。みんなで広げていきたいです。







なみきトピックス　安心と夢中のある学校づくり

令和８年度 茨城県 科学の甲子園キッズ 銅賞！！おめでとう

11月13日（金）に、茨城県教育研修センターにおいて大会が行われ、６年生の「サイエンス・ネクサス・並木チーム」が見事銅賞に輝きました。

並木小卒業生が教育実習で来ています

並木小学校卒業の大学生が、５年生の学年で教育実習を行っています。約１か月間ですが、本校でいろいろなことを学んでもらいたいと思います。休み時間には、いろいろな学年の児童が実習生に声をかけ、一緒に鬼ごっこをするなど、子どもたちに温かく関わってくれています。